

昨年以上のイノベーション製品を発表

## 168のモーション・プラスチック新提案

イグスは、コロナ禍にあってもイノベーションを加速させています。デジタル化、供給体制の整備、リモートコンサルティングへの投資により、2020年はグループ全体でオンライン販売が前年比30%増加し、売上高の減少は4.8%にとどまりました。2021年春、モーション・プラスチック カンパニーのイグスは、168の新提案を発表しました。

コロナ禍の影響を受けた昨年のイグスのグループ全体での売上高は、前年比 4.8% 減の 7 億 2,700 万ユーロでした。今年は現在受注が増加傾向にあり、グループ全体で大きな成果を達成できるよう日々取り組んでいます。イグスでは、新型コロナウイルスの世界的大流行を受けて在宅勤務を推進し、そのような中 2021 年春はこれまでで最多となる 168 の新提案品および製品ラインアップ拡大品を発表しました。これらの新提案は、フィジカルとバーチャルを融合させたイグス独自の展示会で紹介しています。「iF デザイン賞」を受賞したこの展示会は、全面的リニューアルを経て5月7日より公開中です。



### 持続可能な資源としてのプラスチック

イグスは、潤滑剤を使わないプラスチック製品が使用時の環境への影響が少ないことに加え、これらの製品をカーボンニュートラルな方法で生産し、使用後はリサイクルすることを使命の一つとしています。ケルンで現在建設中の新工場棟は、当初よりクライメイトニュートラルを目指しており、2025 年にはケルン工場全体での達成を目標としています。温室効果ガス排出量をさらに削減するため、最新技術に投資して

## プレスリリース

2021年5月11日

エネルギーを節約したり、静音設計の射出成形機を導入しました。また、「チェーンジリサイクルプログラム」（日本未対応）によって使用済みの樹脂製ケーブル保護管を回収・リサイクルする取り組みに加えて、ケミカルリサイクルの推進にも注力し、プラスチック廃棄物のオイルへの還元に取り組む Mura Technology 社への投資を継続しています。

### デジタル化と供給体制への投資を強化

イグスは、投資の大部分をオンラインショップとオンラインツールに充てました。オンラインショップは、リニューアルを行いお客様により有益な情報を提供できるようになりました。イグス製品の選定や計算を行えるオンラインツールは対応製品を増やし、従来通りインターネット上で無料で利用でき登録も不要です。同時に、イグスは供給能力の強化にも注力しています。アメリカ、ヨーロッパ、アジアなど世界各国で在庫を増やし、組立工場の整備も進めています。オンラインでご希望の製品を簡単に選定・注文でき豊富な在庫で納期を確約することで、多くのお客様にご好評いただき、オンライン販売はグループ全体で前年比 30%増加しました。

以上

### イグス株式会社

〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-1 アルカセントラル 15 階

Tel: 03 (5819) 2030 (代表)

<https://www.igus.co.jp>

#### <製品についてのお問い合わせ>

Tel: 03 (5819) 2500

Fax: 03 (5819) 2055

E-mail: [helpdesk@igus.co.jp](mailto:helpdesk@igus.co.jp)

#### <プレスリリースについてのお問い合わせ>

Tel: 03 (5819) 2057

Fax: 03 (5819) 2055

E-mail: [aokumura@igus.net](mailto:aokumura@igus.net)

"igus", "energy chain systems", "energy chain", "e-chain systems", "chainflex", "iglidur", "igubal", "drylin", "readychain", "triflex", "robolink", "easy chain", "motion plastics" は、igus GmbH の登録商標です。"dry-tech", "ジッパー", "isense", "smart cable chainflex" は、イグス株式会社の登録商標です。